

鳩山幼稚園だより



ピジョっこ

地域とつながり 地域に愛される みんなだいすき はとやまようちえん 園長 岡部 玲子 NO12 令和6年2月号

1月になると、さすがに厳寒期だけあって乾いた寒い日が続いていました。巷ではインフルエンザはもとより様々な感染症が流行っているようです。

さて、幼稚園では新学期が始まってすぐの1月11日、紅白のお団子を作ってまゆ玉祭りを行いました。鳩山に昔から伝わる行事です。かつて鳩山では養蚕が盛んだったことや、五穀豊穡を願ってのお祭りです。今では養蚕農家もなくなり、家でお団子を作ることもなくなったかと思います。だからこそ幼稚園では大切な伝統行事として伝えていきたいと考えています。



繭玉の花が咲きました



「おたのしみえほん」の取組

冬休みに職員が子供たち一人一人に、幼稚園や図書館から貸し出される50冊にはない絵本を、『おたのしみえほん』として貸し出しました。いつも子供たちが選ぶ絵本とは違う本にも触れてほしいと考え、子供たちの顔を思い浮かべながら選びました。包装紙を開ける時、(どんな本が出てくるのだろう。)とワクワクするように、『おたのしみえほん』はきれいな包装紙に包みました。



始業式に絵本ノートが戻ってきました。子供たち自身が選んだ他の本も含め、どんな様子だったかどんな感想を持ったか、今度は私がワクワクドキドキして、皆さんの書いてくれた絵本ノートを読みました。(いつもみなさんの絵本ノートは楽しく読ませてもらっていますが。)冬休みもたくさん本を読んでくれたようでうれしかったです。

＜『おたのしみえほん』の感想＞

- 「ぼくの好きな絵本だー!」「すみっこみたい。」と喜んでいました。息子の好きな絵本を選んでくださりありがとうございました。・・・『ポコポコドーナッツ』
- 「先生たちが私にぴったり!」と思って選んでくれたんだって!」と伝えるや否や大喜びで一人で読み始めました。自分で選んできた絵本よりも夢中になっています。「わぁ〜、かわいい♡」「おいしそうだな〜」と自然とコメントがこぼれる姿にこちらも楽しめました。ほぼ毎日読んでます。えほんノートをお菓子シールでデコる位気に入ったようです。・・・『ちいさなちいさなおかしのまち』
- とても気に入ったようで何度も一緒に読みました。まだ、チョコレートはほとんど食べたことがないのですが、せっかくなので買ってみようかと思います。・・・『ジョージ チョコレート工場へ行く』
- 先生に選んでいただいた「ペネロペ」は寝室の枕元に休み中ずっと置いて寝ていました。ママと一行ずつ音読しました。・・・『おなかすいたね ペネロペ』
- おたのしみえほん!きれいにラッピングしてくれて、何だろう!?何だろう!?とガサガサあけるのを楽しんでやっていました。本当にプレゼントみたいでした。・・・『ペネロペのカーニバル』
- (おたのしみえほんを)読む時に「ママも小さい頃からぐりとぐらのお話は知っているよ。」と言うと「けっこう前からあるんだ。」と不思議そうでした。・・・『ぐりとぐらの1ねんかん』
- おたのしみえほんを最初にビリビリと開けて読んでいました。『旅の絵本』は「外国かな?どこの国かな?」と言いながら二人で読みました。母はあとがきと解説に夢中になってしまいました。・・・『旅の絵本』
- 先生方が選んでくださった本『サンタの国の12ヶ月』サンタさんの1年間、おもしろいですね。1年間かけて子供たちへのプレゼントを用意しているわけではなく、ちゃんと日々を楽しんでいるところが良かったです。娘はいつも同じ本を借りてくるので普段と違う本を読むことができてよい機会でした。・・・『サンタの国の12ヶ月』

*一部 原文の文章や文言を変更している場合がありますが、ご了承ください。

活動の流れ <2月>



時 期	さくら 組	に じ 組
2月上旬	- 作った鬼のお面をつけて節分の行事に参加する。 「がんばりカード」を使って鉄棒・うんてい・長縄跳びに挑戦する。 - おひな様を作る。	- 作った鬼をかぶって節分の行事に参加する。 - 参観日に向けて友達と協力しながら自分たちで活動(ドッジボール)を組み立てる。 - 自分の名前を書く練習する。
中旬	板に釘を打って、迷路を作る。	- おひな様を作る。 - 卒園式の会場に飾る自画像を描く。
下旬	- お世話になった地域の皆さんと給食会食をする。 - 交流エリアでお菓子を作る。 - お別れ園外保育で高坂の動物園に行く。 - にじ組へのプレゼントを作る。	- お世話になった地域の皆さんと給食会食をする。 - 交流エリアでお菓子を作る。 - お別れ園外保育で高坂の動物園に行く。 - 卒園式の練習をする。



【幼稚園でできるESD 2024】

伝統文化を知り・楽しむ

鳩山の<まゆだま祭り>を伝えていこう 1/11



まゆ玉祭りの謂れ



お団子に丸める



できたておだんご試食

「美味しい〜!」



まゆ玉団子を挿します

1月15日は小正月と言われ、お団子を作る行事は様々な地域で行われていました。かつて、鳩山では養蚕が盛んだったため、お団子を繭の形に見立て木の枝に刺して飾ったそうです。因みにそのおだんごは囲炉裏で焼いておやつにしたそうです。(園では食べませんが)

幼稚園では別にお団子を作り、園庭に設置した竈で蒸し、参観している保護者と一緒に試食しました。幼稚園で収穫した紫イモを米粉に混ぜたお団子も作りました。紫色でうっすら甘いお団子になりました。みんな大喜びで食べました。保護者の皆様はお味はいかがだったでしょうか?



まゆ玉飾りと一緒に給食

コマ回しに挑戦! 1/24

にじ組は自分たちで考えた様々な技も披露(学級だよりでも紹介)



さくら組・糸引きゴマ



にじ組・投げゴマ



投げゴマの技

冬休みから練習して、3学期始まってからも一生懸命練習したコマ回し大会本番、さくら組の「糸引きゴマ」とにじ組の「投げゴマ」を披露しました。全員が回せるようになりました。特に投げゴマはとても難しくくり返し練習していました。

たこあげ 1/29

強い風の吹いている寒い日でしたが、凧あげにはちょうど良い風具合でした。子供たちは元気いっぱいぐにゃぐにゃだこ(骨のないたこ)を高く高くあげていました。



【1月のピジョっこフォト】 <園の日常>

色チョークで絵を描こう



子供たちみんなで様々な色チョークを持ち出して、初めは園庭の側溝のふたの上に絵を描き始めました。ずんずんずんずん描き進み、園庭から飛び出してバスの発着所のアスファルトの上にも描き始めました。さらにずんずんずんずん描き進み、北門のところまで描いていきました。途中から線路が描かれ、どんどんどんどんつながっていきました。楽しい地上絵が描けました。



25日(木) 不審者対応 避難訓練



幼稚園に侵入してきた不審者に対する避難訓練に、初めて取り組みました。駐在所のおまわりさんが不審者役になりました。

1. 不審者らしき人を発見、対応 2. 子供たちに避難の放送、警察への通報 3. 子供たちの避難状況(無事)を確認後、現場に戻る。4. 警察到着 という想定で行いました。

(今回、避難の放送を入れてから子供たちが無事に避難したことを確認し、現場に戻るまでに約5分位かかりました。)

子供たちは不審者と出遭わないように『合ことば』で担任とともに避難しました。静かに素早くしっかりと避難できました。お巡りさんからも褒めてもらうことができました。

鳩山幼稚園では今回初めて不審者対応避難訓練を行いました。不審者はいつどのように侵入してくるかわかりません。危機管理意識を忘れないようにしていくためにも訓練を大切にしていきたいと思います。

<短縄の練習>

<未就園児保育体験(お弁当)>

<にじ組 さくら組に 投げコマを教える>



<六角形の話・・・私が、最近、なるほど！と思ったこと>

少し前ですが、何気なくEテレの「サイエンスゼロ」という番組(だったかと思いますが)を見ていたら(つけっぱなしになっていたら)図形の敷詰めが写っていました。平面に隙無くぎっしりと敷き詰められる図形は、三角形と四角形と六角形だけで、この3つの図形の中で、同じ面積だったら、六角形が辺の長さの合計が一番短く構造が強いので、コスパが良く丈夫に空間を埋められ、物理的に安定しているのだそうです。なるほど！そして、この六角形の敷詰めは生物界に多い。例えば、子供たちの大好きな昆虫の目も六角形の敷詰めです。確かに、トンボやカマキリの目の拡大写真を見ると六角形の小さな目(個眼)がぎっしり敷き詰められて複眼になっています。また、この六角形の敷詰めがハチの巣です。虫の大好きな子供がいっぱいいる幼稚園の子供たちに教えてやりたくりましたが、むずかしいかな？機会があったらお話したいです。

*後で調べたら、エビやロブスター、シャコなど、例外もあるそうです。



み～んな！げんき！

さくらぐみ

『ドキドキするけど、楽しいな』

さくら組担任 星野 佐和子



いよいよさくら組で過ごす最後の学期がスタートしました。「もうすぐにし組になるさくら組さん！」と、声を掛けられる事も少しずつ増えてきて、「こんな時、にし組ならどうするかな？」と、子供たち自身が考える機会を大切にしています。進級に向けて、それぞれのペースで、楽しみながら過ごしていきたいと思っています。今学期もどうぞ宜しくお願い致します。



☆みんなの前で☆「先生冬休みにね～」と明るい声が沢山聞こえてきた新学期、楽しかった冬休みの思い出を、1人ずつ発表してもらうことにしました。みんなの前に立ち、発表をすることに、少しドキドキしている様子もありましたが、自分の番が来ると「うふふ。」と、何だか嬉しそうなさくら組のみんな。「何を話そうかな～」と、沢山考えながら話してくれた子、「明けましておめでとうの挨拶をしたよ。」と、教えてくれた子など、みんなの発表がとても微笑ましかったです。発表を聞いている子供たちも、興味を持って聞いている様子でした。これからも、みんなの前でみんなに話をする場を増やしていきたいと思っています。

☆糸引きコマ☆毎日みんなで、糸引きコマの練習をしている中、なかなか上手く糸が巻けないA君が「もう、嫌だ。」と、怒ってしまいました。そこへBちゃんが「大丈夫、やっpegららん。」と声を掛け、それを見ていたCちゃんも「私もそうだったよ。大丈夫だから。」と、続けて声を掛けていました。するとA君が、再びコマを持ち、糸を巻き始めました。その後、A君は何度も挑戦をして、回すことが出来ました。みんなで毎日練習をして、出来るようになった糸引きコマ。コマ回し大会でも、全員が成功させる事が出来ました。これからも、色々なことにどんどんと挑戦をして、出来た！を増やしていきたいと思っています。

にじいろ

『 挑戦するにし組さん！輝いています！ 』

にし組担任 窪田幸恵

こま回し大会の前日のことです。クラス皆で集まって話している時に、担任が「明日のこま回し大会楽しみだね！」と声を掛けると、みんな口々に自分の気持ちを話し始めました。「絶対に成功させるぞ！」とAちゃん。それを受けて「うんうん！きれいにこまを回すぞ！」とBちゃん。「もう何回も成功しているから明日も絶対大丈夫！」とCくん。友達と手を取り合い「ドキドキするね～」と笑顔で顔を見合わせる様子も見られました。毎日、一生懸命にチャレンジするにし組の皆の姿は、とても素敵で輝いていました。



【にし組の皆のすごいところ！】

- ★こまが回せるようになった子は、練習をしている友達のそばで一緒にこまを回しながら、「おいしい！こまを投げたらすぐに紐を強く引っ張ってみて！」や「今、こまを投げる時に手が曲がっていたから（傾いていたから）真っ直ぐにして投げてみてね！」などアドバイスをしていきます。
- ★「1、2、3！ってしなくても投げられるのかな」と、こまに勢いをつけずに投げて回すことに挑戦！
- ★両手にこまをもって2つ同時に回すことに挑戦！ ★友達とどちらが長く回せるか挑戦！
- ★ロッカーの上、机や椅子の上で回すことに挑戦！ ★幼稚園で1番大きいサイズのコまに挑戦！
- ★さくら組さんにこまの回し方の伝授！（教え方もとても上手でした。）
- ★手のひらの上で回すことに挑戦！

他にもまだまだ自分たちで考えながら、回せるようにチャレンジすること、様々な方法で回すことを楽しんでいる様子がたくさん見られました。自分なりに『こうしたい！こうなりたい！やってみよう！』という目標をもって取り組む姿は、「先生どうやるの？」と担任を頼っていたさくら組の時とは違い、自分たちの足で一步一步前進しているようで、皆の成長が感じられとても嬉しくなりました。

